

# 4日間で12万人超が来場 東京国際消防防災展2013

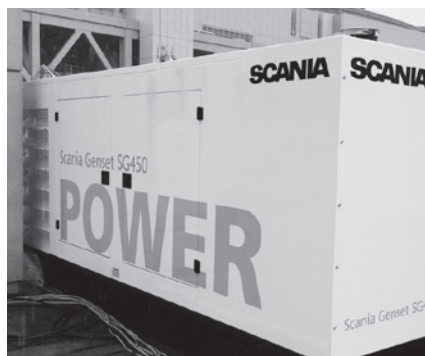
東京ビッグサイト西1・2ホールを会場に、最新の消防防災システム・機器を一同に集めて紹介した「東京国際消防防災展2013」が10月5日、閉幕しました。10月2日から5日まで4日間の会期中、来場者数は延べ12万4,890人に達しました。

国内外からの214企業・団体が延べ1,300小間（屋内870小間、屋外430小間）で展示を繰り広げ、最新の非常用発電設備、可搬形発電設備、LPガスを燃料に使用する移動電源車などの実機を展示したり、映像を駆使して、積極的な製品PRを行いました。屋外では、大型移動電源車、大型はしご車などの実車が展示され、乗車体験も実施されました。

東日本大震災以降、初めて開催された国際消防防災展では、大規模な災害発生を想定した「防災・減災」をテーマに掲げる展示内容が目立ちました。

内発協では、1小間を使って出展を行い、会員会社の製品パンフレットを配布しました。

また、内発協が実施する、自家発電設備に関する製品認証事業の概要、自家発電設備の設計製造・据付工事・保全作業に携わる専門技術者養成事業の概要、自家発電設備の設置事例について、パネル展示を交え、一般来場者向けにわかりやすく説明しました。



スカニアジャパン(株) 東京都港区



三友工業(株) 小牧市



日本車輛製造(株) 名古屋市



(株)やまびこ 青梅市・広島市